


学生体験談



Chihiro
ILSC Adelaide 
General English

今回の留学の目的を教えてください。

語学留学です。

ILSCのことをどうやって知りましたか。また ILSC に決めた理由を教えてください。

初めはインターネットで知りました。その後留学エージェントさんから開講されているクラスの種類が豊富で、在籍生徒の年齢層もバランスが良いと教えてもらい、ILSC に決めました。

受講したクラスで印象に残っているもの、教師、クラスはなんですか？

Vi 先生のクラスは印象的でとにかく声に出す、話すことに自信を持たせてくれ、その後英語のレベルが上がった後もその教えが活かされました。このクラスで出会ったクラスメートとはこのクラスの後もずっと親しくしています。コミュニケーション英語のクラスでは、第二言語として英語を学ぶ立場から感じる疑問や躓きを理解してくれ、的確なアドバイスや答えをくれ、それが自信に繋がりました。English for Academic Purposes のクラスでは実際に大学でも教鞭をとっている先生が教えてくれ、こちらの大学に進学した際に求められるレベルを基準に指導してくれ、実用的な学術英語やエッセイ等における英語での複雑な文章構築などを学びました。間違い(特に基本的な文法や語彙のミス)は辛辣に指摘されますが、そのおかげで記憶に残り、同じ間違いをしそうになった時に Babak 先生の凄い顔が目に浮かぶので、間違えずに済んでいる事が多々あります。授業中の発言や宿題、テストなどを総合的に分析されていて、各人の英語を伸ばすために真剣に厳格に向き合ってくれていると感じます。

ILSC の講師やスタッフ、学生アドバイザーはどうでしたか？

講師がすごく良かったです。レベルやクラスに合わせて講師が変わり、変化があって良かったです。

学校外での生活（アクティビティも含む）はどうでしたか？

■毎月様々な工夫を凝らしたアクティビティが学校では計画されているので、楽しめて、友達作りにも有用でした。午前クラスの授業終わりの時間帯に実施されるので、午前クラスの生徒が多い印象で午後や夜間クラスの生徒は(あまり?)参加していないと思います。

■アルバイト(part-time/casual job)は、午前クラスの場合、シティ近辺の日本料理屋(ジャパレス)で働く生徒がほとんどで、同じ学校の日本人が数人働いている、といった店が多かったです。カフェや現地レストランは15時に閉店してしまうものが多いため、13時に授業が終わる午前クラス選択だと、いわゆるローカルジョブには就きにくい印象がありました。南米系の学生はオフィス清掃(2~3時間程度のシフトで時給は飲食系よりは良い)やキッチンハンド(皿洗い)、アジア系は母国系飲食店(概ね17-22時くらいのシフトでウェイターやキッチン)、そのほかシティから遠いエリア(自宅付近など)でローカルジョブ(飲食店)に就いている人が多い印象でした。

■シェアハウス探しは、自分の経験や日本人の友達から聞き限り、難航せずに、比較的良い立地・条件の物件を見つけられました。家を探す際は、日本人に対する信用や好印象(清潔、静か、家賃支払厳守など)を語られるオーナーさんも多く、オファーを頂いて、自分が選ぶ立場に立てたので、これまでの日本人の先輩方にはとても感謝しています。

無料ワークショップのJOB CLUBは仕事探しの役に立ちましたか？

役に立ちました。

帰国後（今後）のご予定をお聞かせください。

日本で就職（広報・翻訳関係）、またはオーストラリアで永住権を取得したいと考えています。

ILSCに通ってよかったですか？

よかったです。

留学を迷っている方へ一言！

【Commencement at Stanford Univ, Steve Jobs(2005)】先を見通して点をつなぐことはできない。振り返ってつなぐことしかできない。だから将来何らかの形で点が繋がると信じなければならない。何かを信じなければならない。(中略)そして最も重要なことは、自分の心と直感に従う勇気を持つことだ。心と直感は本当になりたい自分をどういうわけか既に知っている。その他すべてのことはこの次だ。